

令和6年度版『しょうがくどうとく1 はばたこうあすへ』『小学どうとく2 はばたこう明日へ』複式学級年間指導計画・評価の視点表（案）

○本表では、5・6・10・11・2月にそれぞれ1時間を想定していたゆりの時間にも教材を配当しています。

【A年度】

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
適時	1年生 どうとくで がくしゅうする こと どうとくでは こんな まなびかたを するよ	-	教材に示された文章をもとに、自分で考えたり、友達と考えを交流したりする活動をとおして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもつ。		*友達との対話をとおして、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。 *友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。	-
4月②・③	1年生 1 がっこう だいすき 「がっこうは たのしいね」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1・2	一緒に生活をするみんなが笑顔で過ごせるようにするために自分ができることを考えることとおして、学校生活を送るうえで大切なことに気づき、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする心情を育てる。	1. 学校生活について考える。 ○学校でどんなことをしているときが楽しいですか。 2. 『がっこう だいすき』を見て、学校生活で大切にすることは何かを考える。 ○絵の中の子どもたちは、それぞれどんな気持ちで過ごしているでしょうか。 ★みんながにこにこ顔で過ごせているのはどうしてでしょう。 3. 学校生活で大切にすることについて、自分のこととして考える。 ○みんながにこにこ顔で過ごしていくために、大切なことはなんですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを発表しましょう。	【多面的・多角的に考える】 *よりよい学校生活を送ることのよさに気づき、よりよい学校生活や集団生活を送るためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *学校生活や友達のよさを理解し、学校や集団生活を送るために必要なことについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、学級活動
	1年生 2 あいさつの ことば 「あいさつを しよう」 【B 礼儀】	1	挨拶をする際、相手にどのような言葉をかけたり、どのような態度で接したりすればよいか考えることとおして、言い方や態度によって挨拶の伝わり方が違うことに気づき、言った側も言われた側も気持ちのよい挨拶をすすんでしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 挨拶について考える。 ○いつも、どのような挨拶をしていますか。 2. 『あいさつの ことば』を見て、挨拶をする理由について考える。 ○どうして挨拶をするのでしょうか。それぞれの場面で考えてみましょう。 ★どのような言い方や態度で挨拶をすると、自分の気持ちが伝わる挨拶になるでしょうか。 3. これからの挨拶について、自分のこととして考える。 ○あなたは、これからどんなことを心がけて挨拶をしていきますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを発表しましょう。	【多面的・多角的に考える】 *挨拶をすることの大切さに気づき、お互いに気持ちのよい挨拶をするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *相手や場面に合わせた挨拶をすることの大切さを理解し、それぞれの場面でのふるまい方について、自分との関わりで考えることができているか。	生活、学級活動、挨拶運動
5月③	1年生 3 きもちの よい せいかつ 「きもちよく くらす」 【A 節度、節制】	1	自分の一日について考えることとおして、毎日気持ちのよい生活を送るためには、時間を守ったり、身のまわりを整えたりすることが大切であることに気づき、すすんで規則正しい生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自分の一日の生活について考える。 ○あなたは、教科書の子どもたちのように気持ちのよい生活を送れていますか。自分の一日を振り返ってみましょう。 2. 『きもちの よい せいかつ』を見て、気持ちのよい生活について考える。 ○もし、これらのことをしなかったら、どうなるでしょう。 ★きちんとした生活を送ると、どんないいことがあるでしょうか。 3. 気持ちのよい生活を送ることの大切さについて、自分のこととして考える。 ○気持ちのよい生活を送るために、あなたが気をつけていきたいことはなんですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを発表しましょう。	【多面的・多角的に考える】 *時間を守ることや、身のまわりを整理・整頓することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *基本的な生活習慣を身につけることで快適な毎日が過ごせることに気づき、これからの生活について、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	1年生 4 なかなおり 「ともだちと なかよく」 【B 友情、信頼】 〈モラルスキル〉	1	友達とのやりとりを体験的に学ぶこととおして、素直に謝ることの大切さに気づき、友達とよりよい人間関係を築こうとする判断力を育てる。	1. 友達と仲直りするときについて考える。 ○謝るときに大切なことはどんなことでしょうか。 2. 役割演技とおして、友達と仲直りするためにはどうすればよいかについて考える。 ○「ぼく」になって、謝ってみましょう。 ○「ぼく」になって、もう一度謝ってみましょう。 3. 友達と仲直りすることの大切さについて確かめる。 ★友達と仲直りするためには、どのようなことに気をつけたいのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *素直に謝ったり、友達と仲よくしたりすることの大切さに気づき、どうしたら友達と仲よくすることができるかについて、役割演技とおして多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *相手の立場や状況を踏まえて素直に謝ったり、友達と仲よくしたりすることの大切さを理解し、友達と仲よくすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	1年生 31 いのちのはじまり 「いのちを たいせつに」 【D 生命の尊さ】	1	おへその役割について考えることをとおして、命の尊さや生きていることのすばらしさに気づき、受け継がれた命を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 命について考える。 ○命は、いつから始まっているのでしょうか。 2. 『いのちのはじまり』を読んで、命の大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○お母さんは、私たちがおなかにいるとき、どのようなことを考えながら過ごしていたのでしょうか。 ★生まれる前からお母さんのおなかの中で命が始まっていたことを知って、どのようなことを考えましたか。 3. 命の大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○生まれる前から始まっている命を、これからも大切にしていけるために、できることはなんですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 命の大切さに気づき、命を大切にしていけるためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 命のつながりや命の大切さを理解し、命の大切さやすばらしさについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活
6月④	1年生 5 これって いいのかな 「きまりを まもる」 【C 規則の尊重】	1	約束やきまりを守ることにについて考えることをとおして、約束やきまりの大切さに気づき、約束やきまりを守って生活していこうとする判断力を育てる。	1. きまりを守るということについて考える。 ○学校や地域には、どんな約束やきまりがありますか。 2. 『これって いいのかな』を見て、約束やきまりについて考える。 【かんがえよう】 ○約束やきまりを守っている人、守っていない人はどこにいますか。それを見て、どう思いますか。 ★約束やきまりは、どうしてあるのでしょうか。 3. 約束やきまりについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは、約束やきまりを守れていますか。それは、どのような約束やきまりですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○約束やきまりを守ることにについてどう思いましたか。	【多面的・多角的に考える】 * 約束やきまりを守ることに大切さに気づき、約束やきまりを守り、みんなが使う場所や物を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 約束やきまりを守ることにについて考えることをとおして、約束やきまりを守って生活することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、学級活動
	1年生 6 かぼちゃの つる 「わがままを しないで」 【A 節度、節制】	1	かぼちゃがしたことについて考えることをとおして、わがままや自分勝手な行動をしないで、よく考え、節度ある生活を送ろうとする判断力を育てる。	1. つるを伸ばしたかぼちゃのことを考える。 ○つるを伸ばしたかぼちゃはどうなっていくのでしょうか。 2. 『かぼちゃの つる』を読んで、わがままや自分勝手な行動をしないことの大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○みんなが言っていることを聞かずに、かぼちゃがつるを伸ばし続けたのは、どうしてでしょうか。 ★どうすればよかったか、かぼちゃに教えてあげましょう。 3. わがままや自分勝手な行動をしないことの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○かぼちゃからどのようなことを学びましたか。みんなで話し合ひましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自分の周囲の人も快適な気持ちにするための行動や考えをもととする気持ちを高め、わがままをしないためにはどのようにすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * わがままや自分勝手な行動をせずに節度ある生活を送ることの大切さを理解し、自分の生活を振り返ったり、見つめたりするなど、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	1年生 8 おふろばそうじ 「じぶんで きめた ことを やる」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	お風呂場掃除に対するあきらの姿勢について考えることをとおして、自分のやるべき仕事や勉強などに気づき、それらをすすんで行おうとする判断力を育てる。	1. 自分のやるべき仕事について考える。 ○みなさんは、学校やおうちで、どんな仕事をしていますか。 2. 『おふろばそうじ』を読んで、自分でやるべき仕事をするのよさについて考える。 【かんがえよう】 ○お風呂場掃除を褒められたとき、あきはどのような気持ちだったのでしょうか。 ★どうしてあきは、お風呂場掃除を続けられるのでしょうか。 3. 自分のやるべき仕事をするのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○これから自分の仕事をどのような気持ちでやっていきたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自分のやるべき仕事の大切さに気づき、自分で決めたことをしっかりと行うためにはどうすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自分のやるべき仕事や勉強の大切さを理解し、どうすれば自分で決めたことを行い、続けていけるかについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、学級活動、当番活動
	1年生 9 おじいちゃん だいすき 「だいすきな かぞく」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	まひろとおじいちゃんの心の交流について考えることをとおして、家族の大切さに気づき、家族のためにすすんで役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 家族について考える。 ○おうちの人は、みんなのためにどんなことをしてくれているのでしょうか。 2. 『おじいちゃん だいすき』を読んで、家族の大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○まひろは、どのような気持ちで手紙を書いたのでしょうか。 ★おじいちゃんに会えたとき、まひろはどのような気持ちだったのでしょうか。 3. 家族の大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○家族のためにがんばりたいことを考えましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 家族とのつながりや家族のよさに気づき、家族を大切にすることにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 家族を大事にするの大切さを理解し、家族のためにすすんで役に立とうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、生活

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連	
7月②	2年生 31 ゆっきとやっち 「友だちとたすけ合う」 【B 友情、信頼】	1	ゆっきとやっちの気持ちや行動について考えることをとおして、友達がいることのよさに気づき、友達と仲よく、助け合おうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 競争をするときの気持ちについて考える。 ○駆けっこや競争をするとき、どんな気持ちになりますか。 2. 『ゆっきとやっち』を読んで、友達と助け合うことのよさについて考える。 【考えよう】 ○やっちの苦しそうな顔を見たゆっきは、何を迷っていたのでしょうか。 ★二人はどのような気持ちで、並んで飛んでいったのでしょうか。 3. 友達と助け合うことのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○友達を助けたり、友達に助けられたりしたことはありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 友達がいることのよさに気づき、友達と一緒に仲よく活動することのよさや楽しさ、助け合うことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 友達と仲よくし、助け合うことの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語、体育	
	ユニット:じょうほうと むきあう						
	1年生 10 くまさんの おちゃかい 「すなおな ころで」 【A 正直、誠実】	1	さるさんの行動について考えることをとおして、うそやごまかしをせず、素直に謝ることの大切さに気づき、うそやごまかしのない明るい心で生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. さるさんの行動について考える。 ○さるさんは、どうするのでしょうか。 2. 『くまさんの おちゃかい』を読んで、ごまかしをせず素直に謝ることの大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○紙いっばいに絵を描いたとき、さるさんはどのような気持ちだったのでしょうか。 ★下を向いたさるさんは、どのようなことを思いましたか。 【やってみよう】 ○くまさん、きつねさん、さるさんの役になって、最後の場面を三人で演じてみましょう。 3. 素直に謝ることの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○さるさんに、どのようなことを伝えたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * うそやごまかしをしないことのよさに気づき、うそやごまかしをしないためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * うそやごまかしをせず素直に謝ることのよさを理解し、うそやごまかしのない明るい生活をしていくことについて、自分との関わりで考えることができるか。	図画工作、情報モラル教育	
1年生 (コラム) よく たしかめてから つたえよう	—	『くまさんの おちゃかい』で学習したことを踏まえて、情報を正しく伝えることの大切さについて気づかせる。				—	
9月③	1年生 11 にちようびの できごと 「れいぎを たいせつに」 【B 礼儀】 〈問題を解決する〉	1	友達の行動について考えることをとおして、礼儀正しくすることの大切さに気づき、礼儀正しくしようとする判断力を育てる。	1. 礼儀について考える。 ○友達の家へ行ったとき、気をつけていることはありますか。 2. 『にちようびの できごと』を読んで、礼儀正しくすることの大切さについて考える。 【もんだいを みつける】 ○友達の行動で、気になったところはありますか。 ○気になったのは、どうしてですか。 【かいけつほうほうを かんがえる】 ○友達はどうすればよかったのでしょうか。 【はなしあって かんがえる】 ○みんなで話し合っただけ気づいたことはなんですか。 【かんがえた ことを いかす】 ○あなたは友達の家へ行ったとき、どのようなことを大切にしたいですか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 礼儀正しくすることの大切さに気づき、礼儀正しくするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 気持ちのよい挨拶、言葉づかい、動作によってお互いが気持ちよく生活できることに気づき、礼儀を大切に生活することを心がけることのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活	
	2年生 27 とおるさんのゆめ 「よいところをのぼす」 【A 個性の伸長】	1	友達のよいところについて考えることをとおして、自分のよいところに気づき、そうしたよいところを伸ばそうとする心情を育てる。	1. 友達や自分のよいところについて考える。 ○友達のよいところはどこでしょうか。 2. 『とおるさんのゆめ』を読んで、友達のよいところを見つけるよさについて考える。 【考えよう】 ○みんなが話したとおるさんのよいところを聞いて、「ぼく」が驚いていたのはどうしてでしょう。 ★みんなはどのような気持ちで、とおるさんの話に拍手をしたのでしょうか。 3. 自分や友達のよいところを見つけることのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○友達のよいところを見つけて、お互いのよいところを伝え合ひましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 友達や自分のよいところを見つけることのよさに気づき、友達や自分のよいところについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 自分のよさについて考える活動をおして、自分のよいところにさまざまな視点から気づき、どのようによいところを伸ばすかについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活、キャリア教育	

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	1年生 12 すてきな きょうしつ 「みんなと たのしく」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	楽しい学校生活について考えることをとおして、友達のよさに気づき、みんなとともに楽しい学校生活を送っていかうとする心情を育てる。	1. 楽しい学校生活について考える。 ○楽しい学校生活にするために、何ができるでしょう。 2. 『すてきな きょうしつ』を読んで、楽しい学校生活を送ることのよさについて考える。 【かんがえよう】 ○「すてきな きょうしつ」とは、どのような教室でしょう。 ★みんなが喜んでくれたとき、「わたし」はどのようなことを考えたのでしょうか。 3. 楽しい学校生活を送ることのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○学校で楽しく過ごすために、どのようなことができるでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *楽しい学校生活を送ることのよさに気づき、楽しい学校生活を送るためにはどうすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *友達とともに楽しい学校生活を送ることの大切さを理解し、みんなと楽しくすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動
10月④	2年生 19 ありがとうはだれが言う？ 「まわりの人にありがとう」 【B 感謝】	1	お客さんも店員さんにお世話になっていることに気づいた「ぼく」の心情の変化について考えることをとおして、日頃からお世話になっている人に感謝の気持ちをもつことの大切さに気づき、日常生活のさまざまな場面で感謝の気持ちを表そうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 周りの人に感謝をすることについて考える。 ○あなたは、誰に対して「ありがとう」と言っていますか。 2. 『ありがとうはだれが言う？』を読んで、周りの人に感謝をすることについて考える。 【考えよう】 ○スーパーマーケットからの帰り道におばあちゃんの話聞いて、「ぼく」は、どのように思ったでしょう。 ★バスを降りたあと、「ぼく」がちょっとりさやかな気持ちになったのはどうしてでしょう。 3. 感謝をすること、感謝をされることについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○「ありがとう」と言われたことはありますか。そのとき、どんな気持ちでしたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○あなたは、生活の中で、どのようなときに「ありがとう」と言いますか。	【多面的・多角的に考える】 *お世話になっている身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えることの意味や大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *日頃からお世話になっている身近な人々に対してどのような態度で接したり、どのような言葉かけをしたりすればよいかについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、社会参画教育
	1年生 14 なんて いったのかな？ 「よいと おもう ことを すすんで」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】 〈モラルスキル〉	1	いろいろな場面における言動を考えたり、やってみたりと、体験的に学ぶことをとおして、どのような行動をすべきか考え、よいと思うことをすすんで行い、友達に対してもはたらきかけようとする判断力を育てる。	1. 『なんて いったのかな？』を読んで、よいと思う行動について考える。 ○まゆさんとさとるさんは、なんて言ったのでしょうか。想像してみましょう。 2. 役割演技をとおして、よいと思う行動をすることの大切さについて考える。 ○まゆさんと女の子になって、言ってみましょう。 ○さとるさんとかずゆきさんになって、言ってみましょう。 3. よいと思う行動をすることの大切さについて確かめる。 ★よいこととよくないことをきちんと区別するためには、何が大切なのでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *よいと思うことを行うことの大切さに気づき、よいと思うことをすすんで行うためにはどうすればよいかについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを行うことの大切さを理解し、よいと思うことをすすんで行い、友達に対してもはたらきかけていこうすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	安全教育
	2年生 5 お月さまと コロ 「すなおな 心で」 【A 正直、誠実】	1	謝りたいのになかなか謝れなかったコロが、謝ろうと決めるまでの心情を考えることをとおして、素直な気持ちでいることの大切さに気づき、素直で明るい気持ちを大切にしていこうとする心情を育てる。	1. 素直になれなかった経験について考える。 ○謝りたいのに、謝れなかったことはありますか。 2. 『お月さまと コロ』を読んで、素直な心でいることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○(あやまらなくちゃ。)と思ったのに、なかなか言えなかったコロは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ★コロが謝ろうと決めたのは、どのような気持ちからでしょう。 3. 素直な心でいることのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたが今までに素直になってよかったなと思ったことを、コロに話してみましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *素直で明るい気持ちでいることの大切さに気づき、素直で明るい気持ちでいることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *素直で明るい気持ちで生活することのよさを理解し、素直になるとよいことがあるということについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、音楽

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	ユニット:いじめをなくす					
	1年生 15 いっしょに あそぼう 「だれとでも なかよく」 【C 公正、公平、社会正義】	1	仲間はずれについて考えることをとおして、誰とでも仲よくすることの大切さに気づき、みんなと仲よくしていこうとする心情を育てる。	1. 仲間はずれについて考える。 ○「仲間はずれ」とはどんなことでしょうか。 2. 『いっしょに あそぼう』を読んで、誰とでも仲よくすることの大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○どうして、「わたし」はびっくりしたのでしょうか。 ★「わたし」は、どうすればいいと思いますか。 3. 誰とでも仲よくすることの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○「仲間はずれ」をしないために、大切なことはどんなことでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 仲間はずれをしないことの大切さに気づき、誰とでも仲よくするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 仲間はずれをしないでみんなと仲よくすることの大切さを理解し、誰とでも仲よくすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動、法教育
11月④	1年生 16 ダメ！ 「ゆうきを だして」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	りすくんの気持ちや行動について考えることをとおして、よいと思うことは勇気をもって行うことの大切さに気づき、よいことと悪いことを区別して、すすんでよいと思うことを行おうとする実践意欲と態度を育てる。	1. よいと思う行動をすることについて考える。 ○嫌だな、やめてほしいなど思ったことはあるでしょうか。 2. 『ダメ！』を読んで、よいと思う行動をすることの大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○りすくんは、どうしてまくんに「ダメ！」と言えなかったのでしょうか。 ★りすくんが「ダメ！」とはっきり言えるようになったのは、どうしてでしょうか。 3. よいと思う行動をすることの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○今まで、勇気を出してきちんと言えたことはありますか。そのとき、どのような気持ちになりましたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * よいと思うことを行おうとするものの大切さに気づき、よいと思う行動をするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * よいことと悪いことの区別をして、よいと思う行動をすることの大切さを理解し、勇気を出してよいと思う行動をすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語
	1年生 (コラム) いじめられる	—	『いっしょに あそぼう』や『ダメ！』で学習したことを踏まえて、知らず知らずのうちにいじめにつながる行為をしてしまうこともあることに気づいたり、嫌だと思ふことについては気持ちを表したりすることの大切さに気づかせる。			—
	1年生 17 たのしかった ハイキング 「しぜんの なかで」 【D 自然愛護】	1	身近な自然について考えることをとおして、自然のよさや不思議さに対する理解を深め、自然に親しみ、動植物を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 身のまわりの自然について考える。 ○自然の中で遊んだことはありますか。 2. 『たのしかった ハイキング』を読んで、自然のよさについて考える。 【かんがえよう】 ○木の幹に耳を当てたり、落ち葉の布団に入ったりしたとき、「ぼく」は、どのような気持ちだったでしょうか。 ★山や川、野原など、自然のどのようなところがよいか話し合ひましょう。 3. 自然のよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○自然の中でどのような遊びをしたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○身のまわりにある自然の中で、自分が好きなものを友達と伝え合ってみましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自然のもつ不思議さや生命力などに気づき、自然に親しみ、動植物を大切にするためにどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自然のもつ不思議さや、自然とともに生きていることなどを理解し、自然を大切にしようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	2年生 17 いいのかな 「きまりをまもって」 【C 規則の尊重】 〈問題を解決する〉	1	たつやさんの行動について考えることをとおして、約束やきまりの大切さに気づき、きまりを守って生活しようとする判断力を育てる。	1. 約束やきまりについて考える。 ○約束やきまりは、どうしてあるのでしょうか。みんなで考えてみましょう。 2. 『いいのかな』を読んで、約束やきまりを守ることの大切さについて考える。 【もんだいを見つける】 ○たつやさんがしたことの困ったところはどこでしょうか。 ○たつやさんは、どうしてそんなことをしたのでしょうか。 【かみけつほうほうを考える①】 ○たつやさんは、どうすればよかったですか。 【かみけつほうほうを考える②】 ○（いいのかな。）と悩んでいる二人に、どのようなことを伝えませんか。 【考えたことを生かす】 ○みんなのものを使うときに、大切なことはなんですか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自己中心的な発想の問題点に気づくとともに、約束やきまりの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 楽しく遊ぶためにも約束やきまりが必要であることに気づき、約束やきまりを守って生活することについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、法教育

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	2年生 35 日本のたから 富士山 「国やふるさとのよさ」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	富士山やその周りの自然についてよいと感じているまなさんの気持ちについて考えることをとおして、国や地域のよさに気づき、国や郷土に親しもうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 富士山について考える。 ○富士山について、知っていることはありますか。 2. 『日本のたから 富士山』を読んで、日本や地域のよさを大切にすることについて考える。 【考えよう】 ○まなさんが「富士山、おはよう。行ってきます。」と挨拶をしているのは、どのような気持ちからでしょう。 ★まなさんは自分の町が大好きだと思っていますが、それはどうしてでしょう。 3. 自分の国や町にあるよさについて確かめ、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○もし、まなさんが、あなたの町にやってくたら、どのようなところを好きになってくれると思いますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○あなたの生まれ育ったふるさとや、住んでいる町のよさを、友達や先生、家族に伝えましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 国や郷土のよさに気づき、国や郷土の文化や生活について、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 国や郷土の文化や生活のよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	伝統文化教育
12月③	2年生 13 もったいない 「みのまわりにあるものを大切に」 【A 節度、節制】	1	「もったいない」と言うおばあさんの行動について話し合うことをとおして、物は限りある資源と人の努力によって作られていることに気づき、身のまわりにある物を大切に生活していこうとする心情を育てる。	1. 物を大切にすることについて考える。 ○「もったいない」という言葉を聞いたことはありますか。 2. 『もったいない』を読んで、身のまわりにある物を大切にすることのよさについて考える。 【考えよう】 ○おばあさんに「もったいない」と言われた「ぼく」は、どんなことを思ったのでしょうか。 ★おばあさんがこんなにも「もったいない」と言うのはどうしてでしょう。 3. 身のまわりにある物を大切にすることについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○身のまわりで、物やお金が「もったいない」と思ったことはありますか。それはどんなときでしたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 物を大切に扱うことのよさに気づき、身のまわりにある物を大切に生活することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 物は限りある資源と人の努力によって作られていることに気づき、身のまわりにある物を大切にすることのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	図画工作
	2年生 12 電車の中で 「あたたかい心で」 【B 親切、思いやり】	1	電車の中の男の人の行動について考えることをとおして、他者に対して思いやる行動をとることのすばらしさに気づき、温かい心ですすんで他者に親切にしていこうとする心情を育てる。	1. これまで他者に対して行った親切について考える。 ○困っている人に優しくすることができていますか。 2. 『電車の中で』を読んで、他者に対して思いやり、行動することのよさについて考える。 【考えよう】 ○どうして、たかしさんは(少しつめてくれればいいのに。)と思ったのでしょうか。 ★(そうだったのか……。)と、訳がわかったとき、たかしさんは、男の人のことをどのように思ったのでしょうか。 3. 他者に対して思いやり、行動することの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○困っている人に優しくすることが大切なのは、どうしてでしょう。自分の考えをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○今日の学習で考えたことは、どのようなときに生かしていけるでしょうか。	【多面的・多角的に考える】 * 親切にすることや相手を思いやることのすばらしさに気づき、困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切に接することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
	1年生 21 にっぽんの ぎょうじ 「でんとうや ふんかに したしむ」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	昔から伝わるいろいろな行事について考えることをとおして、日本には季節ごとにさまざまな行事があることを知り、親しみをもつとともに、わが国や郷土を大切にしようとする心情を育てる。	1. 昔から伝わるいろいろな行事について考える。 ○行事には、どんなイメージがありますか。 2. 『にっぽんの ぎょうじ』を読んで、昔から伝わる行事の大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○昔から伝わる行事には、どのようなものがあるでしょう。 ★みなさんが大切にしていきたい日本や地域の行事はなんですか。それはどうしてですか。 3. 昔から伝わる行事の大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○今まで、どのような気持ちで行事に参加してきましたか。また、これからどうしていきたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 昔から伝わる行事のよさに気づき、さまざまな行事に対して親しみをもつとともに、日本や地域の伝統的な行事を大切にするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 国や地域に伝わる行事のよさを理解し、季節ごとのさまざまな行事を守り、親しみをもって生活することについて、自分との関わりで考えることができているか。	音楽、伝統文化教育

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
1月③	ユニット:いのちを たいせつに する					
	1年生 22 ハムスターの あかちゃん 「いのちが もつ ちから」 【D 生命の尊さ】	1	ハムスターの赤ちゃんの成長する様子について考えることをとおして、命がもつたくましさやすばらしさに気づき、かけがえのない命を大切にしようとする心情を育てる。	1. 身のまわりにいる動物について考える。 ○みなさんの身近に、どんな動物がいるでしょう。 2. 『ハムスターの あかちゃん』を読んで、命の大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんをどう思いますか。 ★赤ちゃんには、どのような力がつまっているのでしょうか。 3. 命の大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたなら、ハムスターの赤ちゃんに、どんな言葉をかけてあげたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○これから生き物とどのように関わっていきたいですか。	【多面的・多角的に考える】 * 命がもつたくましさやすばらしさに気づき、命を大切にするにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 命のたくましさやすばらしさを理解し、かけがえのない命を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	1年生 23 ひとつぼし 「よい ところに きづく」 【A 個性の伸長】	1	友達や自分のよいところについて考えることをとおして、友達や自分に対する理解を深め、自分のよさを実感し、自分の長所を伸ばしていこうとする心情を育てる。	1. 「ひとつぼし」とは何かについて考える。 ○「ひとつぼし」とは、なんのことでしょう。 2. 『ひとつぼし』を読んで、一人一人のよいところを見つける大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○ソラくんの「ひとつぼし」は、なんだったでしょう。 ★ソラくんの「ひとつぼし」の素敵なところは、どこですか。 3. 一人一人のよいところについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みなさんの「ひとつぼし」はなんでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 友達や自分のよいところに気づき、自分のよいところを伸ばしていくためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 友達や自分のよいところを理解し、自分のよさを伸ばしていくことについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、学級活動
	1年生 (コラム) ひとりに ひとつの いのち	—	『ハムスターの あかちゃん』や『ひとつぼし』で学習したことを踏まえて、一人一人の命に気づき、それぞれの命を輝かせていくことの大切さに気づかせる。			—
	2年生 24 ぼくも手つだうよ 「かぞくとしてできることを」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	あつし兄ちゃんに「たよりになるね。」と言われたときのまさるの気持ちについて話し合うことをとおして、自分にできることをすすんで行うことで家族の役に立てることに気づき、家族の一員としてできることをしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 家族と生活するとき大切なことについて考える。 ○家族と生活する中で、大切なことはなんでしょう。 2. 『ぼくも手つだうよ』を読んで、家族の役に立つために、自分ができることをすすんで行うことのよさについて考える。 【考えよう】 ○まさるが「ぼくも手つだうよ。」と言ったのは、どうしてでしょう。 ★あつし兄ちゃんに「たよりになるね。」と言われたまさるは、どのような気持ちだったでしょう。 3. 家族の役に立つために、自分にできることをすすんで行うことの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○家族の一人として、あなたができることにはどのようなことがあるでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自分ができていることを行うよさに気づき、自分にできることをすすんで行うことのよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自分にできることをすすんで行うことで家族の役に立てることに気づき、家族の一員としてできることをしようとすることのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
2月④	2年生 22 くらべてみよう 日本とせかい 「日本とせかいのちがいを知る」 【C 国際理解、国際親善】	1	日本と世界の違いにふれ、その違いを知ることの大切さについて考えることをとおして、他国に対する理解や親しみをもつことのよさに気づき、ほかにも日本と世界ではどんな違いがあるのか調べてみようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 世界の国々について考える。 ○みんなが知っている国の名前はなんですか。 2. 『くらべてみよう 日本とせかい』を読んで、日本と他の国との違いについて考える。 【考えよう】 ○比べてみて、気づいたことや不思議に思ったことはありますか。 ★日本とほかの国との違いを知ると、どのようなよいことがありますか。 3. 日本と世界の違いについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○ほかにも、日本と世界で比べてみたいものはありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 世界の国々を理解することの大切さに気づき、世界の国々を知るためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 世界のいろいろな国を知ることの大切さを理解し、世界の国々のことを知ろうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	国際理解教育

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	1年生 26 はしの うえの おおかみ 「あたたかい ところで」 【B 親切、思いやり】 〈問題を解決する〉	1	おおかみの行動について考えることをとおして、優しい気持ちをもって、すすんで親切な行動をしようとする心情を育てる。	1. 親切にしたり、されたりした経験を想起する。 ○親切にしたり、親切にされたりすると、どんな気持ちになるでしょう。 2. 『はしの うえの おおかみ』を読んで、親切な行動をすることの大切さについて考える。 【もんだいを みつける】 ○お話を読んで、いいな、よくないなと思ったのはどのようなことですか。 ○いいなと思ったのはどうしてですか。また、よくないなと思ったのはどうしてですか。 【かいけつほうほうを かんがえる】 ○よくないなと思ったことについて、あなたがおおかみだったらどうしますか。 【はなしあつて かんがえる】 ○おおかみが、くまと同じことをしたのはどうしてでしょう。 【かんがえた ことを いかす】 ○周りの人と生活するとき、大切なことはなんでしょう。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 温かい心で相手に接することのよさに気づき、親切にするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 優しい気持ちで相手に接することのよさを理解し、思いやりの心を持ち、親切に行動することについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語
	1年生 27 おとうさん ありがとう 「ありがとうの きもち」 【B 感謝】	1	仕事が忙しい中でも「わたし」の世話をしてくれるお父さんに対する気持ちを考えることをとおして、日頃お世話になっている人々を尊敬し、感謝の気持ちを表そうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 感謝する気持ちについて考える。 ○いつもどんな人にお世話になっていますか。 2. 『おとうさん ありがとう』を読んで、感謝の気持ちをもつことの大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○お父さんが手を握っていてくれた間、「わたし」はどのような気持ちだったでしょう。 ★(おとうさん、ありがとう。)と心の中でつぶやいたとき、「わたし」はどのようなことを考えていたのでしょうか。 3. 感謝の気持ちをもつことの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは家族に「ありがとう」と思ったことはありますか。それは、どのようなときですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○身のまわりにある「ありがとう」を見つけて、みんなで発表してみましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 感謝をする気持ちをもつことの大切さに気づき、日頃お世話になっている人々に対して感謝の気持ちを表すためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 日頃お世話になっている人々に感謝をする気持ちをもつことの大切さを理解し、感謝の気持ちをもつことについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活、社会参画教育
	2年生 20 ゆかみがき 「はたらくことのよさ」 【C 勤労、公共の精神】	1	床磨きをする二人の気持ちや行動について考えることをとおして、働くことの楽しさやよさに気づき、みんなのためにすすんで働こうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 登場人物の行動を予想し、働くことについて考える。 ○友達は、先に遊びに行ってしまったようです。なおやさんは、どうするのでしょうか。 2. 『ゆかみがき』を読んで、働くことのよさについて考える。 【考えよう】 ○あやかさんとなおやさんのすごいところはどこでしょう。 ★先生やみんなを見て、二人がますます笑顔になったのは、どうしてでしょう。 3. 働くことのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○働く、どうしてよい気持ちになるのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○二人のような人が、みなさんのクラスにもいるのでしょうか。みんなで話し合ってみましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 働くことのよさに気づき、みんなのために働くことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * みんなのために働くことのよさを理解し、すすんで仕事をしようとするについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動
3月②	2年生 30 しあわせの王子 「心のうつくしさ」 【D 感動、畏敬の念】	1	王子とつばめの気持ちや行動について考えることをとおして、美しいものや美しい心についての理解を深め、美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。	1. 「しあわせ」について考える。 ○「しあわせの王子」とは、どんな王子様なのでしょう。 2. 『しあわせの王子』を読んで、美しい心のよさについて考える。 【考えよう】 ○つばめは、南の国に飛び立とうとしていたのに、なぜ王子のそばで暮らしたのでしょうか。 ★飾りがあつたときの王子となくなったときの王子では、美しいのはどちらでしょう。 3. 美しい心のよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○「しあわせの王子」とは、どのような王子でしたか。そう思ったわけも言ってみよう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 美しいものや美しい心についての理解を深め、王子やつばめの心の美しさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 美しい心や、美しい心から生まれる行動のよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	1年生 30 もりの ゆうびんやさん 「はたらく よろこび」 【C 勤労、公共の精神】	1	働くくまさんの姿について考えることをとおして、心をこめた仕事が相手の喜びにつながり、相手から喜ばれたり、感謝されたりすることが働く喜びにつながることに気づき、すすんでみんなの役に立とうとする心情を育てる。	1. 当番や係の仕事をするときの気持ちについて考える。 ○当番や係の仕事をするとき、どんな気持ちで取り組んでいますか。 2. 『もりの ゆうびんやさん』を読んで、働くことのよさについて考える。 【かんがえよう】 ○くまさんの仕事のしかたで、素敵だなと思うところを見つけましょう。 ★手紙を読んだとき、くまさんはどんなことを考えたのでしょうか。 3. 働くことのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○働くことのよさはなんでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *働くことのよさに気づき、すすんでみんなの役に立つにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *働くことやみんなの役に立つことのよさを理解し、みんなのためにできることについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語、キャリア教育
適時	1年生 【しりょう】 みに つけよう れいぎ・マナー 【B 礼儀】	-	礼儀正しいお辞儀のしかたやよい姿勢を知るとともに、なぜ礼儀正しくすることやよい姿勢で学習に臨むことが大切なのかについて考えることをとおして、日常生活のさまざまな場面で礼儀正しくふるまおうとしたり、姿勢を正して生活しようとする実践意欲と態度を育てる。		【多面的・多角的に考える】 *礼儀やマナーを守る大切さについて考え、礼儀やマナーを守って生活していくことについて多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *礼儀やマナーを守って生活していこうとすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	-
適時	1年生 がくしゅうを ふりかえろう	-	学期末・学年末に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		*心に残った話(教材)とそれを選んだ理由について、友達と互いの考えを交流し、自分の学びを振り返ることができるか。 *一年間の道徳の学習をとおして感じたことや考えたこと、これからの生活に生かしていきたいことについて友達と意見を交流することで、一年間の学びの自己評価ができるか。	-

令和6年度版『しょうがくどうとく1 はばたこうあすへ』『小学どうとく2 はばたこう明日へ』複式学級用年間指導計画・評価の視点表（案）

○本表では、5・6・10・11・2月にそれぞれ1時間を想定していたゆりの時間にも教材を配当しています。

【B年度】

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
適時	2年生 どうとくで 学しゆうする こと どうとくでは こんな 学び方を するよ	-	教材に示された文章をもとに、自分で考えたり、友達と考えを交流したりする活動とおして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもつ。		* 友達との対話をとおして自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。 * 友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。	-
4月③	2年生 1 春が いっぱい 「しぜんを かんじる」 【D 自然愛護】	1	身のまわりの春について考えることをとおして、自然のすばらしさや動植物との接し方に気づき、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。	1. これまで春について感じたことを想起する。 ○春になると、どうして心がわくわくするのでしょうか。 2. 『春が いっぱい』を読んで、身のまわりにある春のよさについて考える。 【考えよう】 ○みなさんのまわりにある春をたくさん見つけて、発表しましょう。 ★見つけた春の中で、いちばん好きな春を理由と一緒に紹介しましょう。 3. 自然のよさについて確かめ、その大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○ほかの季節の素敵などころもみんなで見つけて、発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自然のすばらしさに気づき、身近な動植物や光や風などの自然を大切にしようとするについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 優しく、温かい心で身近な動植物に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	2年生 3 「つよいこころ」 「強い 心とは」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	勇気を出して行うことについて考えることをとおして、物事のよいことと悪いことを区別し、よいと思うことを行う「勇気」を出すために必要なことに気づき、強い心をもってすすんでよいと思うことを行うとする実践意欲と態度を育てる。	1. 勇気を出して行動した経験について考える。 ○みんなは、勇気を出して何かをやり遂げたことがありますか。 2. 『「つよいこころ」』を読んで、勇気を出してよいと思うことを行うことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○それぞれの勇気をどう思いますか。 ★勇気を出すためには、何が必要なのでしょう。 3. 勇気を出して行うために大切なことについて確かめ、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みなさんにとって、高めた「つよいこころ」は、どのような心ですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 勇気にはさまざまな種類があり、自分がよいと信じているところにしたがって行動することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * よいことと悪いことを区別し、よいと思うことをすすんで行うことの大切さを理解し、勇気を出してよいと思うことを行うことについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動
	2年生 4 あいさつの しかた 「いろいろな あいさつ」 【B 礼儀】 〈モラルスキル〉	1	友達や先生、お客さんとのやりとりを体験的に学ぶことをとおして、時と場面に応じた挨拶のしかたを理解し、時と場面や相手に応じた挨拶ができるようになる判断力を育てる。	1. 今までにしてきた挨拶のしかたについて考える。 ○みんなはどのような挨拶のしかたをしていますか。 2. 役割演技をとおして、人や場面に合わせた挨拶の大切さについて考える。 ○「ぼく」、みなと君、ひろき君になって、挨拶の場面をやってみましょう。 ○「ぼく」、吉田先生、お客さんになって、挨拶の場面をやってみましょう。 3. 人や場面に合わせた挨拶の大切さについて確かめる。 ★どのような場面で、どのような挨拶のしかたがあるか、考えてみましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 時と場面に応じた挨拶をすることの大切さについて理解を深め、時と場面に応じた挨拶をすることについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 礼儀正しい挨拶のしかたを理解し、時と場面に応じて実践しようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、挨拶運動
5月③	1年生 13 二わの ことり 「ともだちの ために」 【B 友情、信頼】	1	友達について考えることをとおして、友達を思うことの大切さに気づき、友達を大切にしていこうとする心情を育てる。	1. 友達について考える。 ○友達といて楽しかったのは、どんなことでしょう。 2. 『二わの ことり』を読んで、友達の大切さについて考える。 【かみがえよう】 ○みそさざいは、どうしてうぐいすのうちから抜け出して、やまがらのうちへ向かったのでしょうか。 ★喜ぶやまがらを見て、みそさざいはどのような気持ちになったのでしょうか。 3. 友達を大切にすることについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○友達がいてよかったなと思ったり、うれしいなと思ったりしたことはありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○これから、友達とどのように生活していきたいですか。	【多面的・多角的に考える】 * 友達のことを思う大切さに気づき、友達のためにできることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 友達のことを思って行動することの大切さを理解し、友達を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
6月④	2年生 2 知らない 人にも 「気もちの よい あいさつ」 【B 礼儀】	1	知らない人(来訪者)にも挨拶をしたほうがよいのかということについて考えることをとおして、挨拶が相手に与える影響や挨拶がもっている力に気づき、相手をさわやかな気持ちにさせる挨拶をしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 挨拶をする場面を想起し、相手について考える。 ○みんなはふだん、誰に挨拶をしていますか。 2. 『知らない 人にも』を読んで、相手をさわやかな気持ちにさせる挨拶のよさについて考える。 【考えよう】 ○知らない人にも挨拶をしたほうがよいのでしょうか。 ★相手をさわやかな気持ちにさせる挨拶とは、どんな挨拶でしょう。 3. 挨拶の大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは、どのようなことを大切にして、挨拶をしていきたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *挨拶がもっている力に気づき、知らない人(来訪者)にも挨拶をすることの意義や大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *知らない人(来訪者)にも挨拶をすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	1年生 25 あのね 「うそや ごまかしを しない」 【A 正直、誠実】	1	チッチの行動について考えることをとおして、うそやごまかしをせず、正直でいることの大切さに気づき、うそやごまかしのない明るい心で生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. うそをついたり、ごまかしたりしないことについて考える。 ○もし、おもちゃが落ちていたら、あなたならどうしますか。 2. 『あのね』を読んで、うそをついたり、ごまかしたりしないことの大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○チッチは赤い車のことを知っているのに、どうして「知らない！」と言ってしまったのでしょうか。 ★どうしてチッチの胸は、ちくちく痛くなったのでしょうか。 3. うそをついたり、ごまかしたりしないことの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは、ごまかしたり、うそをついたりすることはありますか。どうしたら、いつも素直な自分でいられるのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *うそやごまかしをしないことの大切さに気づき、うそやごまかしをせず正直でいるためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *うそやごまかしをしないで正直でいることの大切さを理解し、うそやごまかしのない明るい心で生活することについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、法教育
	1年生 <コラム> ◆しょうじきな ころ		『あのね』で学習したことを踏まえて、正直でいることの大切さについて理解させる。			
	2年生 6 あと 少し 「ねばり強く やりぬく」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	二重跳びができるようになりたいと努力を続けた「ぼく」の気持ちや行動について考えることをとおして、くじけずに努力を続けることの大切さに気づき、自分の目標を持ち、どんなにつらくとも諦めないで自分で立てた目標を達成しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 努力を続けている経験について考える。 ○できるようになりたいことや、難しいけれどがんばっていることは、ありますか。 2. 『あと 少し』を読んで、くじけずに努力を続け、やり遂げることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○練習を続けても、うまくできなかったとき、「ぼく」はどのような気持ちだったでしょう。 ★「あと 少し。」とがんばって「できた」とき、「ぼく」はどのようなことを考えていたのでしょうか。 3. 努力を続けることの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたががんばり続けていることはありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *苦しいことに対しても諦めずに努力を続けることの大切さに気づき、くじけずに努力することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *目標に向かって努力することの大切さを理解し、諦めないで目標を達成しようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	体育
	2年生 <コラム> ◆がんばりつづける カ		『あと 少し』で学習したことを踏まえて、今までの生活でがんばり続けていることを思い起こし、自分にがんばり続ける力があることに気づかせる。			-
	2年生 7 もう やらない！ 「みんなと 楽しく 生活する」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】 <問題を解決する>	1	自分の思いどおりにいかなかったときのかずと君の言動について考えることをとおして、周りにいる人たちと楽しく学校生活をおくるために大切なことに気づき、みんなと楽しく遊ぶためにはどうしたらいいかを考え、実行しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 楽しい学校生活について考える。 ○かずと君は、どうして走って行ってしまったのでしょうか。 2. 『もう やらない！』を読んで、学校の人々と楽しく生活することの大切さについて考える。 【もんだいを 見つける】 ○このお話で、問題だと思ったことはなんですか。 ○どうして、そのような問題が起きたのでしょうか。 【かいけつほうほうを 考える①】 ○どうしていれば、問題が起きずすんだのでしょうか。 【かいけつほうほうを 考える②】 ○みんなのところへ駆け出したかずと君は、なんと云えばよいのでしょうか。また、みんなはかずと君になんと言えばよいのでしょうか。 【考えた ことを 生かす】 ○みんなと遊ぶとき、大切にしたいことはなんですか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *先生や友達とともに、楽しい学校生活をおくるために大切なことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *先生や友達など、周りの人とのよい関係を築き、よりよい学校生活をおくるために大切にしたいことについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
7月②	2年生 8 金のおの 「いつも 正直に」 【A 正直、誠実】	1	きこりと、その仲間のもう一人のきこりの行動について考えることをとおして、正直に生きることの大切さに気づき、うそをついたり、ごまかしたりせず正直に生活していこうとする判断力を育てる。	1. うそをついた経験や、どうしてうそをついてしまうのかについて考える。 ○みんなは、うそをついたことがありますか。どうしてうそをついてしまうのでしょうか。 2. 『金のおの』を読んで、うそをつかず、正直に生きることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○どのような気持ちから、きこりは金と銀のおのではなく、自分のおのを選んだのでしょうか。 ★ 仲間のきこりは、女神様が二度と現れなかったとき、どのようなことを考えたのでしょうか。 【やってみよう】 ○女神様の役になって、二人のきこりに言う言葉を考えて、演じてみましょう。 3. 正直に生きることの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○うそやごまかしをせずに、生活することのよさはなんでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *うそをつかず、正直に生きることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *うそをついたり、ごまかしたりせず、正直に生活することについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語
	1年生 7 ハッピーチェンジ 「よい ところに きづく」 【A 個性の伸長】	1	友達のよいところについて考えることをとおして、よいところを見つけることの大切さに気づき、すすんで友達のよいところを見つけようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 同じコップを見ても受け取り方が違うことについて考える。 ○コップを見て、気づいたことはありますか。 2. 『ハッピーチェンジ』を読んで、友達のよいところを見つけることのよさについて考える。 【かんがえよう】 ○三人には、どのようなよいところがありましたか。 ★「ハッピーチェンジ」をすると、どのようなよいところがあるのでしょうか。 3. 「ハッピーチェンジ」を自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○「ハッピーチェンジ」をしてみて、新しく気づけたよいところはありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを発表しましょう。	【多面的・多角的に考える】 *友達のよいところを見つけることのよさに気づき、友達や自分のよいところについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *友達や自分のよいところを見つけ、それを大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動
ユニット:いじめをなくす						
7月②	2年生 9 みほちゃんと、となりのせきのますだくん 「友だちの 気もちに なって」 【B 友情、信頼】 〈問題を解決する〉	1	みほちゃんとますだ君のそれぞれの気持ちや行動について考えることをとおして、自分の思いだけでなく友達の気持ちも考えて行動することの大切さに気づき、互いの気持ちを理解しながら接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 友達と仲よくすることについて考える。 ○みんなは、友達と仲よくしていますか。 2. 『みほちゃんと、となりのせきのますだくん』を読んで、二人の立場と気持ちを考え、お互いを理解しようとするための大切さについて考える。 【もんだいを見つけよう】 ○ますだ君がしていることで、問題なのはどのようなことでしょうか。みほちゃんがしていることで、問題なのはどのようなことでしょうか。 ○ますだ君もみほちゃんも、どうしてそのようなことをしたのでしょうか。 【かいつまみ】 ○自分がますだ君の立場だったら、このあとどうしますか。 【かいつまみ】 ○二人が仲よくなるためには、どうしたらよいのでしょうか。 【考えたことを生かす】 ○友達と仲よくするために、大切なことはなんでしょう。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *話し合いをとおして、友達の気持ちを考えることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *自分の思いだけでなく、友達の気持ちを考えることも大切にし、互いの気持ちを理解しながら接することについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、生活
	2年生 10 ごみすて 「公正・こうへいな たいどで」 【C 公正、公平、社会正義】	1	一人になったかすみ、ごみ捨てに行く二人の後ろ姿を見ながらどんなことを考えたのかについて話し合うことをとおして、人によって態度を変えないことの大切さに気づき、誰に対しても公正・公平な態度で接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 困っている友達への対応について考える。 ○困っている友達がいるとき、あなたはどうしますか。 2. 『ごみすて』を読んで、自分の勝手に人への対応を変えず、誰に対しても公正・公平に接することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○ゆかちゃんは、どのような気持ちで、さつきちゃんを手伝ったのでしょうか。 ★一人になったかすみは、ごみ捨てに行く二人の後ろ姿を見ながら、どのようなことを考えたのでしょうか。 3. 自分の好き嫌いにとらわれずに接することのよさについて確かめ、その大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○人と関わるときに大切なのは、どのようなことでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *自分の好き嫌いにとらわれずに接することのよさに気づき、誰に対しても公正・公平な態度で接することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *人によって態度を変えないことの大切さに気づき、誰に対しても公正・公平な態度で関わろうとすることのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動
	2年生 〈コラム〉 知らないうちに だれかを きずつけて いるかも……	—	『みほちゃんと、となりのせきのますだくん』や『ごみすて』で学習したことを踏まえて、知らないうちに友達を傷つけているかもしれないということに気づかせ、これからの生活でいじめにつながる言動に気をつけ、お互いを理解し、思いやることの大切さに気づかせる。	—	—	—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
9月③	2年生 11 すてきな二年生 「きそく正しく、気持ちよく」 【A 節度、節制】	1	「すてきな二年生」になるために行動する登場人物のよいところについて考えることをとおして、規則正しく、気持ちのよい、節度ある生活をおくことの大切さに気づき、規則正しい生活をしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自分のこれまでの生活について考える。 ○学校や家での生活を思い出してみよう。規則正しい生活ができていますか。 2. 『すてきな二年生』を読んで、規則正しく、気持ちよく、節度ある生活をするこのよさについて考える。 【考えよう】 ○お話を読んで、みんなのどのようなところが素敵だと思いましたか。 ★素敵な2年生とは、どのような2年生のことなのでしょう。 3. 規則正しく、気持ちよく、節度ある生活をするこの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○素敵な2年生になるために、どのようなことを心がけたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *健康に気をつけ、身のまわりを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をするこの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *規則正しく、気持ちのよい、節度ある生活をするこの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活
	1年生 33 るすばん 「かぞくの ために」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	留守番をする「ぼく」の気持ちを考えることをとおして、家族の大切さに気づき、家族を大切に、家族のためにすすんで役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 家族について考える。 ○家族からしてもらってうれしかったことは、どんなことですか。 2. 『るすばん』を読んで、家族のためになることを行うことについて考える。 【かんがえよう】 ○留守番を引き受けたとき、「ぼく」はどのような気持ちだったでしょう。 ★帰ってきたお父さんに褒められた「ぼく」は、どのようなことを考えていたでしょう。 3. 家族のためにできることをしていくことについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○家族のために、あなたはどのようなことができますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *家族の大切さに気づき、家族のためにすすんで役に立つにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *家族とのつながりや家族の大切さを理解し、家族のためにできることについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活
	1年生 19 けしごむくん 「ものを たいせつに」 【A 節度、節制】	1	けしごむの使い方を考えることをとおして、身のまわりの物を大切にすることのよさに気づき、常に大切にしていこうとする心情を育てる。	1. 自分が持っている消しごむについて考える。 ○みんなは、どんな消しごむを持っていますか。 2. 『けしごむくん』を読んで、物を大切にすることについて考える。 【かんがえよう】 ○うさぎのけしごむや白いけしごむの作文を聞いて、どのように思いましたか。 ★どうして、白いけしごむは、おじいちゃんのけしごむになって幸せだったのでしょう。 3. 自分の使っている物を大切にすることについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みなさんの持っている物が、幸せな気持ちで卒業できるようにするために、どのようなことができるでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *物を大切にすることのよさに気づき、物を大切に使うとはどのように使うことかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *身のまわりの物を大切にすることのよさを理解し、物を大切にするためにはどうしたらよいかについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語
10月④	2年生 14 みんなのものって？ 「みんなのものを大切に」 【C 規則の尊重】 〈モラルスキル〉	1	「ぼく」の行動をもとに約束やきまりについて体験的に学ぶことをとおして、約束やきまりの大切さに気づき、みんなが使うものやみんなのものを大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. みんなのものを大切にすることについて考える。 ○みんなのものを大切にすることって、どういうことでしょう。 2. 役割演技をとおして、「みんなのものを大切にすることの意味とよさについて考える。 ○「ぼく」になって、先生に言われた場面をやってみよう。 ○「ぼく」になって、おじさんに言われた場面をやってみよう。 3. 「みんなのものを大切にすることの大切さについて確かめる。 ★ほかにもみんなのものにはどのようなものがありますか。それは、どうすることで大切にしていけるのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *約束やきまりを守ることを理解し、みんなが使うものやみんなのものを大切に、約束やきまりを守ることについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	ユニット:じょうほうとむき合う					
	2年生 15 しんじていいのかな 「みのおんぜんをまもる」 【A 節度、節制】	1	「わたし」の行動について考えることをとおして、情報の扱い方について考え、個人情報の流出などの危険を防ぎ、安全に生活することの大切さを理解して、安心・安全な生活をしていこうとする判断力を育てる。	1. 安全について考える。 ○みんなは、安全に気をつけて毎日の生活を送っていますか。 2. 『しんじていいのかな』を読んで、身の安全を守り、情報を慎重に扱うことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「わたし」が、(きつと、だいじょうぶ。)だと思ったのはどうしてでしょう。 ★あなたなら、インターホンに出ようか迷っている「わたし」へ、どのようなアドバイスをしますか。 3. 身の安全を守ることの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○安全に生活するためには、どのようなことに気をつければいいのか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *安全に生活することの大切さに気づき、危険を避けて安全に生活するためには、どのようにすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *危険を避けて安全な生活を送るために必要なことに気づき、今後どのようにすればよいかについて、自分との関わりで考えることができるか。	情報モラル教育
	2年生 (コラム) 自分や友だちのじょうほう、どうあつかう?	—	『しんじていいのかな』で学習したことを踏まえて、情報の大切さに気づかせ、他者に簡単に個人情報を渡してはいけないということを理解させる。			—
	2年生 16 ぼんたとかんた 「よいと思うことをすすんで」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	ぼんたとかんたの行動について考えることをとおして、物事のよいことと悪いことに対する考えを深め、よいと思うことをすすんで行おうとする判断力を育てる。	1. よいと思う行動をすることについて考える。 ○よいと思ったことを伝えたり、行ったりできていますか。 2. 『ぼんたとかんた』を読んで、よいと思う行動をすることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「ぼくは行かない。」ともう一度、はっきりと言ったとき、ぼんたはどのような気持ちだったでしょう。 ★ぼんたは、どのような気持ちから、にっこり笑ってうなずいたのでしょうか。 3. よいと思う行動をすることの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○よいことをすすんで行うには、どのようなことを心がければいいのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *よいと思う行動をすることの大切さに気づき、よいことと悪いことを正しく判断するにはどうすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *善悪を判断することの大切さを理解し、よいと思うことを自らすすんでしようとするかについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語、生活
	2年生 33 ぼくたちのハッピーエール 「だれにでも」 【C 公正、公平、社会正義】	1	真剣な顔で苦手なことに取り組む友達を見て、自然に応援の言葉を発した「ぼく」の心の変化を考えることをとおして、自分の好き嫌いにとらわれずに友達と接することの大切さに気づき、自分の好みや利害によらず、誰にでも公正・公平に接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自分の好き嫌いにとらわれずに友達に接することができるかについて考える。 ○友達を笑顔にする言葉を、誰にでも同じようかけられますか。 2. 『ぼくたちのハッピーエール』を読んで、自分の好き嫌いにとらわれずに友達に接することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○ななみさんが、「ぼく」にもりょうさんにもハッピーエールをかける姿を見て、「ぼく」はどのように思ったのでしょうか。 ★「ぼく」は、どのような思いから「りょうさん、がんばって。」と言ったのでしょうか。 3. 自分の好き嫌いにとらわれずに友達に接することの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○今日の学習で、誰にでも同じように接することの大切さについて、どのように考えましたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *自分の好き嫌いにとらわれず、誰にでも公正・公平に接することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *誰とでも分け隔てなく接していこうという気持ちを高めるなど、誰にでも公正・公平に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	体育
11月④	1年生 18 きいろい ベンチ 「きまりを まもって」 【C 規則の尊重】 〈問題を解決する〉	1	たかしさんとてつおさんの行動について考えることをとおして、約束やきまりを守ることの大切さに気づき、みんなが使う物を大切にしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. いろいろな約束やきまりについて考える。 ○約束やきまりはどのようにあるのでしょうか。 2. 『きいろい ベンチ』を読んで、きまりを守ることの大切さについて考える。 【もんだいを みつける】 ○お話の中で、よくないなと思ったことはありますか。 ○どうして、そのようなことをしたのでしょうか。 【かいけつほうほうを かんがえる①】 ○二人はどうすればよかったのでしょうか。 【かいけつほうほうを かんがえる②】 ○ベンチの上にながろうとしている二人に、どのように声をかけますか。 【かんがえた ことを いかす】 ○みんなが気持ちよく過ごすために、大切なことはなんですか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *約束やきまりを守ることの大切さに気づき、約束やきまりを守るためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *約束やきまりを守って生活することの大切さを理解し、みんなが使う物を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活、法教育

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連	
2年生	18 はりきりパンダとだらだらパンダ 「まけない心を」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	やる気が起こらず、やるべきことに取り組みず困っているあやちゃんの気持ちや行動について考えることをとおして、怠けたいという気持ちに負けずに、自分のやるべきことを行う大切さに気づき、強い意志をもって行おうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自分がやるべきことについて考える。 ○自分がやるべきことには、どのようなことがあるでしょうか。 2. 『はりきりパンダとだらだらパンダ』を読んで、弱い心に負けずに、自分のやるべきことを行う大切さについて考える。 【考えよう】 ○だらだらパンダに誘われて、自分がやらなければならないことをやらずにいると、どうなるでしょう。 ★どうしたら、だらだらパンダをはりきりパンダに変えられるでしょう。 【やってみよう】 ○あやちゃんの役になって、だらだらパンダに言う言葉を考えて、伝えてみましょう。 3. 自分のやるべきことを行う大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みなさんは、自分がやるべきことをしっかりやれていますか。自分がやるべきことをしっかりやるために、大切なことはなんですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *自分のやるべきことをしっかりと行うことの大切さを理解し、怠け心に打ち勝つ方法について、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *怠けたいという気持ちに負けずに、強い意志をもって自分のやるべきことを行うことの大切さや難しさについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活、家庭学習	
	2年生 〈コラム〉 ◆自分のやるべきこと		『はりきりパンダとだらだらパンダ』で学習したことを踏まえて、自分がやるべきことをしっかりやることの大切さに気づかせる。				—
	1年生 32 「ありがとう」の くすり 「ありがとうの きもち」 【B 感謝】	1	かとうさんの思いや、「ぼく」の心情や行動について考えることをとおして、日頃お世話になっている人の存在や、その人々が自分に寄せてくれている善意に気づき、感謝の気持ちを表そうとする実践意欲と態度を育てる。	1. お世話になっている人について考える。 ○いつもお世話になっている人はいますか。 2. 『「ありがとう」の くすり』を読んで、感謝をすることのよさについて考える。 【かんがえよう】 ○かとうさんは、毎朝どんな思いで見守りをしているのでしょうか。 ★「ぼく」の手紙には、どんな思いがこめられているのでしょうか。 3. 感謝をすることのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○身のまわりに、かとうさんのような人はいますか。その人にどんな言葉をかけたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *感謝の気持ちを伝えることの大切さについて、日頃から世話をしてくれている人たちの気持ちを想像しながら、感謝の気持ちを表すにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *感謝の気持ちを伝えることが相手をうれしい気持ちにさせることを理解し、自分のこれからのふるまい方や生き方について、自分との関わりで考えることができるか。	生活、社会参画教育	
2年生 34 虫が大好き ——アンリ・ファーブル—— 「しげんに親しむ」 【D 自然愛護】	1	身のまわりの虫たちに対するファーブルの姿勢について考えることをとおして、身近な自然や動植物に対する興味・関心を高め、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。	1. 虫について不思議に思った経験について考える。 ○虫について、不思議に思ったことはありますか。 2. 『虫が大好き』を読んで、ファーブルが虫と関わるときに大切にしていたことについて考える。 【考えよう】 ○ファーブルのすごいところはどこでしょう。 ★ファーブルは、虫と関わるときに、どのようなことに気をつけていたのでしょうか。 3. 生き物と関わるときに大切なことについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは、生き物と関わるときに気をつけていることはありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *身近な自然や動植物に対する理解を深め、自然や動植物との関わりについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *自然や動植物に親しむことの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	生活		
12月③	1年生 20 くりのみ 「あいてを おもいやって」 【B 親切、思いやり】	1	きつねとうさぎの行動について考えることをとおして、自分だけでなく相手の立場にも気づき、思いやりをもって親切にしようとする心情を育てる。	1. 相手を思いやることについて考える。 ○ほかの人のことを考えて、何かをしたことはありますか。 2. 『くりのみ』を読んで、相手を思いやることの大切さについて考える。 【かんがえよう】 ○きつねは涙を落としながら、どのようなことを考えていたのでしょうか。 ★このあと、きつねはどうしたらいいでしょう。 3. 相手を思いやることの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○うさぎのように、困っている人のことを考えることができますか。どのようなことができるのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *相手を思いやることの大切さに気づき、思いやりのある行動をとるためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *相手を思いやって行動することの大切さを理解し、相手のことを考えて親切にすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語	

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	1年生 34 ねんがじょう 「むかしから つたわる ぶんか」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	年賀状について考えることをとおして、昔から伝わる風習や文化のよさに気づき、これからも大切にしていこうとする心情を育てる。	1. 年賀状をやりとりした経験について考える。 ○年賀状を書いたり、もらったりしたことはありますか。 2. 『ねんがじょう』を読んで、昔から伝わる風習や文化のよさについて考える。 【かんがえよう】 ○年賀状をもらうとうれしいのは、どうしてでしょう。 ★「ぼく」が、年賀状を書きたくなったのはどうしてでしょう。 3. 昔から伝わる風習や文化について確かめ、そのよさについて自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたが年賀状を書くとしたら、誰に、どのような気持ちをこめて書きますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *昔から伝わる年賀状の歴史を知り、日本や地域の伝統や文化、風習のよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *年賀状のよさを理解し、自分だったら誰にどんな気持ちをこめて書くかを考えるなどして、伝統や文化を大切にしていこうすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、伝統文化教育
	1年生 24 せかいの しぐさ 「せかいに めを むけて」 【C 国際理解、国際親善】	1	世界のいろいろなしぐさについて考えることをとおして、国やしぐさの違いを知ることの大切さに気づき、すすんで世界の国々を理解しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 世界のしぐさについて考える。 ○なんのしぐさをしているのでしょうか。 2. 『せかいの しぐさ』を読んで、世界のいろいろなことを知るよさについて考える。 【かんがえよう】 ○日本のしぐさと似ているところ、違うところはどこですか。 ★ほかの国のしぐさを知ると、どんなよいことがありそうですか。 3. 世界のいろいろなことを知るよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○ほかには、どんなしぐさを覚えてみたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *世界の国々を理解することの大切さに気づき、すすんで世界の国々を知るためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *世界のいろいろな国を知るることの大切さを理解し、すすんで世界のことを知ろうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動、国際理解教育
1月 ③	2年生 23 きつねとぶどう 「ありがとうの気持ち」 【B 感謝】	1	子ぎつねを守った親ぎつねの愛情について考えることをとおして、家族などの日頃お世話になっている人々に、感謝の気持ちを伝えることの大切さに気づき、感謝の気持ちを表そうとする心情を育てる。	1. 物語の内容を予想して、考える。 ○きつねの親子がいます。どんなお話なのでしょう。 2. 『きつねとぶどう』を読んで、お世話になっている人々へ感謝の気持ちを伝えることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○このお話を読んで、感じたことや考えたことは、どのようなことですか。 ★子ぎつねは、どうして「お母さん、ありがとう。」と言ったのでしょうか。 3. お世話になっている人々へ感謝の気持ちを伝えることについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みなさんは、どのようなときに「ありがとう」と伝えたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *親子のきつねの思いや行動をとおして、家族などの周囲の人々に感謝の気持ちを伝えることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *家族などの身近な人々に感謝の気持ちを伝えることについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語
	2年生 〈コラム〉 ◆ありがとうのつたえ方		『きつねとぶどう』で学習したことを踏まえて、自分を助けてくれたり、守ってくれたりする人の存在に気づかせ、その人たちへの感謝の気持ちの伝え方について考えさせる。			—
	1年生 28 こくばんとうばん 「みんなの やくに たつ」 【C 勤労、公共の精神】	1	「わたし」の迷う気持ちや行動について考えることをとおして、人の役に立つ仕事をするのが自分の喜びにつながることに気づき、自分もすすんで働こうとする実践意欲と態度を育てる。	1. みんなの役に立つことのよさについて考える。 ○あなたはどんなことを考えて、当番をしていますか。 2. 『こくばんとうばん』を読んで、みんなの役に立つことのよさについて考える。 【かんがえよう】 ○しんさんの誘いに迷っていた「わたし」が、断ったのはどうしてでしょう。 ★(さいしよは、あまり こくばんとうばんが すきではなかったけれど……。)の続きの言葉を考えよう。 【やってみよう】 ○顔を見合わせてにっこりと笑ったあと、「わたし」とあおいさんはどのようなことを話すのでしょうか。「わたし」とあおいさんの役になって、やってみよう。 3. みんなの役に立つことのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは、どのようなときに、仕事に取り組んでよかったと思いますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *みんなのために働くことのよさに気づき、みんなのためにすすんで働こうとするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *責任をもってみんなのために働くことのよさを理解し、責任をもってすすんで働くことについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動、当番活動、キャリア教育
1年生 〈コラム〉 ◆しごとを して みて		『こくばんとうばん』で学習したことを踏まえて、当番や係の仕事をすることの大切さについて理解させる。			—	

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
ユニット:いのちを大切にする						
	2年生 25 やっと会えたね 「はじめまして 小さいのち」 【D 生命の尊さ】	1	「わたし」(みさき)の心の動きを考えると、命が誕生することのすばらしさに気づき、命を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 命の誕生について考える。 ○命が生まれてくるとき、周りの人はどう思っていたのでしょうか。 2. 『やっと会えたね』を読んで、命の大切さについて考える。 【考えよう】 ○まゆ叔母さんのおなかを触ったとき、みさきはどんなことを考えていたのでしょうか。 ★「やっと会えたね。」と言ったとき、みさきはどんなことを考えていたのでしょうか。 3. 命の大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたはこれのお話を読んで、命についてどんなことを考えましたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 命が誕生することのすばらしさに気づき、命の大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 命のすばらしさ、命の大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	生活
2月④	2年生 26 おむかえ 「かぞくとして」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	お姉ちゃんや「わたし」の気持ちや行動について考えることをとおして、家族の大切さに気づき、家族に対する愛情をいっそう深めようとする心情を育てる。	1. 家族について考える。 ○家族とはどのようなものなのでしょうか。みんなで考えてみましょう。 2. 『おむかえ』を読んで、家族の大切さについて考える。 【考えよう】 ○「おそいよ。」と言われたお姉ちゃんは、どのようなことを考えていたのでしょうか。 ★お姉ちゃんがお迎えに来てくれるまでのことや、お兄ちゃんが探してくれたことを知った「わたし」は、どのようなことを考えていたのでしょうか。 3. 家族の大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○このお話のように、家族に大切にされていると感じたことはありますか。また、家族に何かしてあげたいことはありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 家族の大切さに気づき、家族が愛情をもって接してくれていることについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 家族の愛情を受け止め、家族のためにできることをすすんで行おうとするということについて、自分との関わりで考えることができていますか。	—
	2年生 (コラム) 生まれたいのちは	—	『やっと会えたね』や『おむかえ』で学習したことを踏まえて、命がさまざまな人に愛され、守られ、支えられていることに気づかせる。			
	2年生 32 友だち思い名人 「自分のよさに気づき、のばす」 【A 個性の伸長】	1	先生から褒められたことで自分のよさに気づいたあきら心の变化について考えることをとおして、自分のよいところに気づき、それを伸ばしていこうとする心情を育てる。	1. これまでの褒められた経験から、自分のよさについて考える。 ○おうちの人や先生に、褒められたことはありますか。どんなことを褒められましたか。 2. 『友だち思い名人』を読んで、自分のよさに気づき、伸ばしていくことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○どうして「わたし」は、ゆうとさんの分まで掃除をがんばろうと思ったのでしょうか。 ★先生から『「友だち思い名人」だね。』と言われたとき、「わたし」はどのようなことを考えたのでしょうか。 3. 自分のよさに気づき、伸ばしていくことの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは、どのようなよさを伸ばしていきたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自分のよさに気づき、自分のよさを伸ばしていこうとするということについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 自分のよさに気づき、伸ばしていこうとするということについて、自分との関わりで考えることができていますか。	学級活動
	2年生 28 つな引き大会 「楽しい学校生活のために」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	「ぼく」が6年生のようなリーダーになりたいと思ったのはどうしてなのかについて考えることをとおして、学校のみんなどの関わりを深めることで学校生活を楽しくしていくことに気づき、学校生活を自分たちで楽しくしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 学校生活の中での楽しいことについて考える。 ○学校生活で楽しいのは、どんなことですか。 2. 『つな引き大会』を読んで、学校の人々に親しみ、学校生活を楽しくすることのよさについて考える。 【考えよう】 ○どうして、赤組は負けたのに、「ぼく」は気持ちよくなったのでしょうか。 ★「ぼく」が6年生のようなリーダーになりたいと思ったのは、どうしてでしょう。 3. 学校生活を楽しくすることのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みんなで楽しい学校生活をつくるために、大切なことはなんですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 学校生活を楽しくすることのよさに気づき、学校生活を楽しくしていくために大切なことについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 学校のみんなどの関わりを深めることで学校生活を楽しくしていくことに気づき、学校生活を自分たちで楽しくしていくことのよさについて、自分との関わりで考えることができていますか。	学級活動

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	2年生 21 わたしの町のあんこやさん 「国やちいきのよさに気づく」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	日本の伝統的な食べ物であるあんこを作る地域のお店について考えることをとおして、自分たちが住む国や町のよさに気づき、国や郷土に愛着をもって親しもうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自分の町のよさについて考える。 ○自分の町の素敵なところは、どんなところでしょうか。 2. 『わたしの町のあんこやさん』を読んで、国や地域に昔から伝わる伝統的なものやお店について考える。 【考えよう】 ○おいしいあんこを作るためにがんばるお店の人の話を聞いて、「わたし」はどのように思ったのでしょうか。 ★あんこを食べたとき、どうしていつもよりもおいしく感じたのでしょうか。 3. 国や地域に昔から伝わるものやお店について、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○昔からある日本の食べ物で、好きな物がありますか。また、あなたの住んでいる町に、ずっと続いているお店や、これからも続いてほしいお店はありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 国や郷土のよさに気づき、国や郷土の文化や生活について、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 国や郷土の文化や生活のよさを理解し、愛着をもって親しむことについて、自分との関わりで考えることができていますか。	生活、伝統文化教育
3月②	2年生 29 ぐみの木と小鳥 「あいてのことを思って」 【B 親切、思いやり】	1	相手のことを思いやるぐみの木や小鳥の気持ちについて考えることをとおして、相手のことを考え、親切に、温かい心で接することのよさに気づき、すすんで親切をしようとする心情を育てる。	1. 困っている人への親切について考える。 ○困っている人がいたら、あなたならどうしますか。 2. 『ぐみの木と小鳥』を読んで、相手のことを考え、親切に接することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○あらしがやまない中、小鳥はじっと、どのようなことを考えていたのでしょうか。 ★小鳥の優しさ、ぐみの木の優しさは、どのようなものでしたか。 3. 相手のことを考え、温かい心で接することのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○今まで親切にしたり、されたりしたことにはどのようなことがありますか。そのとき、どのようなことを思いましたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 親切にすることのよさに気づき、相手を思いやったり、親切な行動をしたりすることについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 相手のことを思いやり、温かい気持ちで親切にすることのよさについて、自分との関わりで考えることができていますか。	国語
	1年生 29 七つのほし 「うつくしい ころ」 【D 感動、畏敬の念】	1	自分よりも相手のことを思いやる女の子の行動などについて考えることをとおして、美しいものや清らかなもののよさに気づき、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	1. 周りのことを考えて行動することについて考える。 ○自分が困っているときに、周りのことも考えられるでしょうか。 2. 『七つの ほし』を読んで、美しい心のよさについて考える。 【かんがえよう】 ○女の子は、自分もつらいのに、なぜ水を飲むのを我慢したり、犬に水を飲ませたりしたのでしょうか。 ★お話の中で、美しいと感じたところはどこですか。それは、どうしてですか。 3. 美しい心のよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みなさんの生活の中で、美しいと感じる行動には、どのようなものがありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 美しいものや清らかなもののよさに気づき、美しい心をもつためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 身のまわりの美しいものや清らかなものからそのよさを理解し、心の美しさについて、自分との関わりで考えることができていますか。	国語
適時	2年生 【しりょう】 みに つけよう れいぎ・マナー 【B 礼儀】	-	家庭や学校でのマナーを知るとともに、なぜ礼儀やマナーを守ることが大切なのかについて考えることをとおして、日常生活のさまざまな場面で礼儀正しくふるまおうとしたり、マナーをすすんで守ったりしようとする実践意欲と態度を育てる。		【多面的・多角的に考える】 * マナーを守って生活することの大切さについて考え、礼儀やマナーを守って生活していくことについて多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 正しいマナーを身につけ、マナーを守って生活していこうとすることについて、自分との関わりで考えることができていますか。	生活
適時	2年生 学しゅうを ふりかえろう	-	学期末・学年末に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		* 心に残った話(教材)とそれを選んだ理由をまとめることができていますか。 * 一年間の道徳の学習をとおして感じたことや考えたこと、これからの生活に生かしていきたいことについて考え、まとめることができていますか。	-